

● 日本及びその周辺での主な地震活動

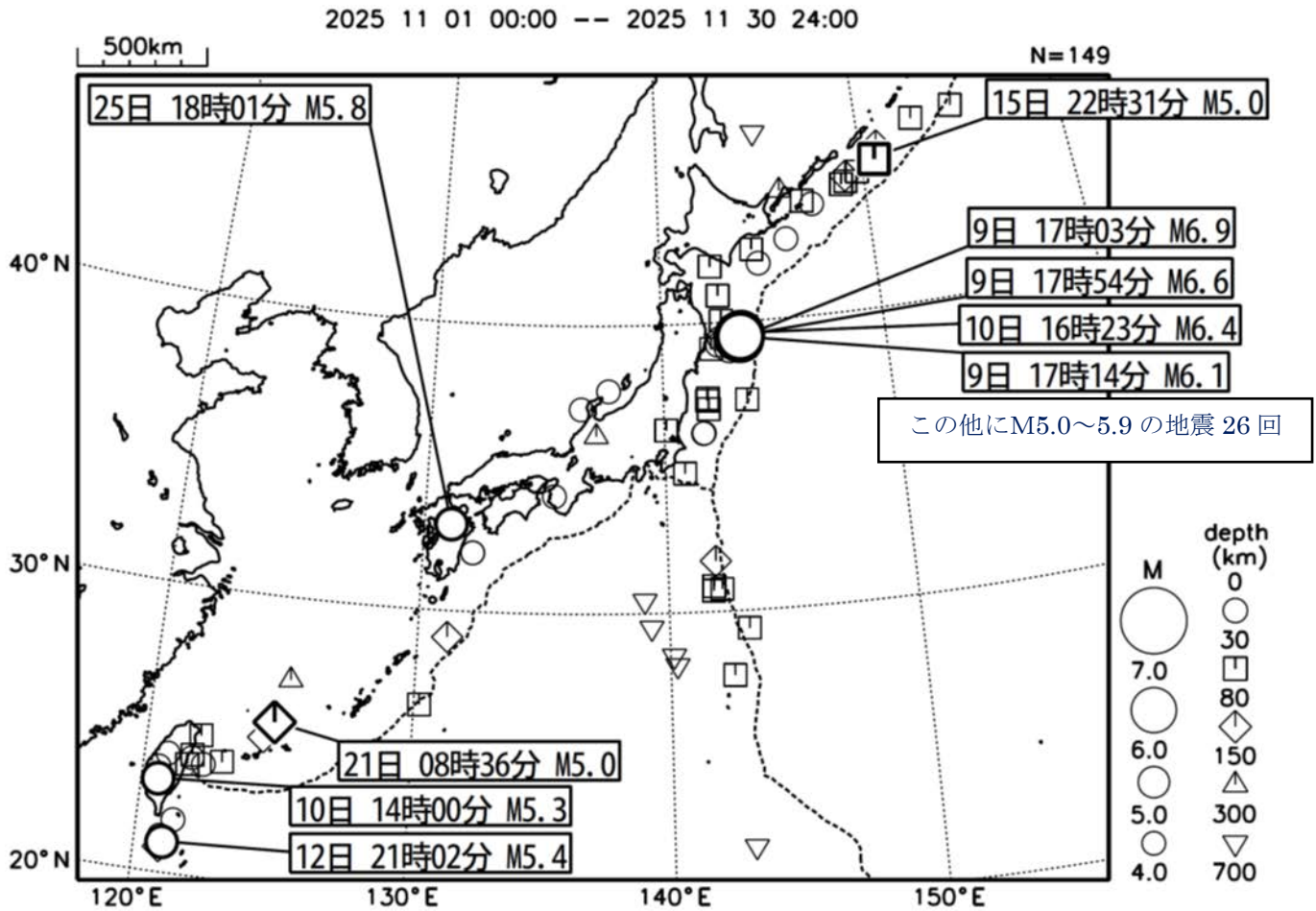


図1 令和7年11月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

9日17時03分に三陸沖の深さ16kmでM6.9の地震が発生し、岩手県盛岡市、矢巾町及び宮城県涌谷町で震度4を観測したほか、東北地方を中心に北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。また、東北地方で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、岩手県の大船渡で16cm^(注)、宮古で9cm^(注)の津波を観測した。気象庁はこの地震に対して、緊急地震速報（警報）及び津波注意報を発表した。この地震及びそれに伴って発生した津波による被害の報告はなかった（2025年11月17日14時00分現在、総務省消防庁による）。

25日18時01分に熊本県阿蘇地方の深さ9kmでM5.8の地震が発生し、熊本県産山村で震度5強を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、熊本県阿蘇及び佐賀県南部で長周期地震動階級1を観測した。気象庁はこの地震に対して、緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、熊本県で負傷者1人の被害が生じた（2025年12月3日14時00分現在、総務省消防庁による）。

令和7年（2025年）11月に日本国内で震度4以上を観測した地震は4回（10月は5回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は149回（10月は94回）であった（図1）。

11月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。11月中に震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震は1回であった（10月は震度5弱以上観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった）。

（注）観測値は後日の精査により変更される場合がある。

令和7年11月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年11月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	11 3 19 18	鹿児島県薩摩地方	3.3	-	・ ・ S ・	4 : 鹿児島県 鹿児島空港 11月中に震度1以上を観測した地震が 17回（震度4：1回、震度3：5回、 震度2：5回、震度1：6回）発生	4、20
2	11 9 17 3	三陸沖	6.9	6.7	M ・ S T	4 : 岩手県 盛岡市薮川* 矢巾町南矢幅* 宮城県 涌谷町新町裏 津波注意報発表 津波観測：大船渡で16cm（注7）、宮古 で9cm（注7）の津波を観測 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測（11月9日 17時03分、同日17時54分、及び11月10 日16時23分の地震により観測） 11月4日から30日までに震度1以上を 観測する地震が45回（震度4：1回、 震度3：9回、震度2：20回、震度 1：15回）発生	60～78
3	11 25 18 1	熊本県阿蘇地方	5.8	5.4	・ H S ・	5強：熊本県 産山村山鹿* 緊急地震速報（警報）を発表 被害：負傷者1人（12月3日14時00分 現在） 長周期地震動階級1を観測 11月25日から30日までに震度1以上を 観測した地震が47回（震度5強：1 回、震度4：1回、震度3：2回、震 度2：14回、震度1：29回）発生	4、21、 22
	11 25 21 59	熊本県阿蘇地方	4.3	-	・ ・ S ・	4 : 熊本県 阿蘇市一の宮町* 南阿蘇村中松 大分県 竹田市荻町* など2県4地点	
4		「令和6年能登半島地震」の地震活動			・ ・ ・ ・	「令和6年能登半島地震」の地震活動 11月中に震度1以上を観測した地震が 3回（震度2：1回、震度1：2回） 発生	9、10
5		トカラ列島近海（小 宝島付近）の地震活 動			・ ・ ・ ・	6月21日からのトカラ列島近海の地震 活動（小宝島付近） 11月中に震度1以上を観測した地震が 12回（震度3：1回、震度2：3回、 震度1：8回）（注7）発生	14～19

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸 M4.5以上かつ震度3、④海域 M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。ただし、三陸沖の地震活動については、最大震度4以上を観測した地震のみ記載した。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

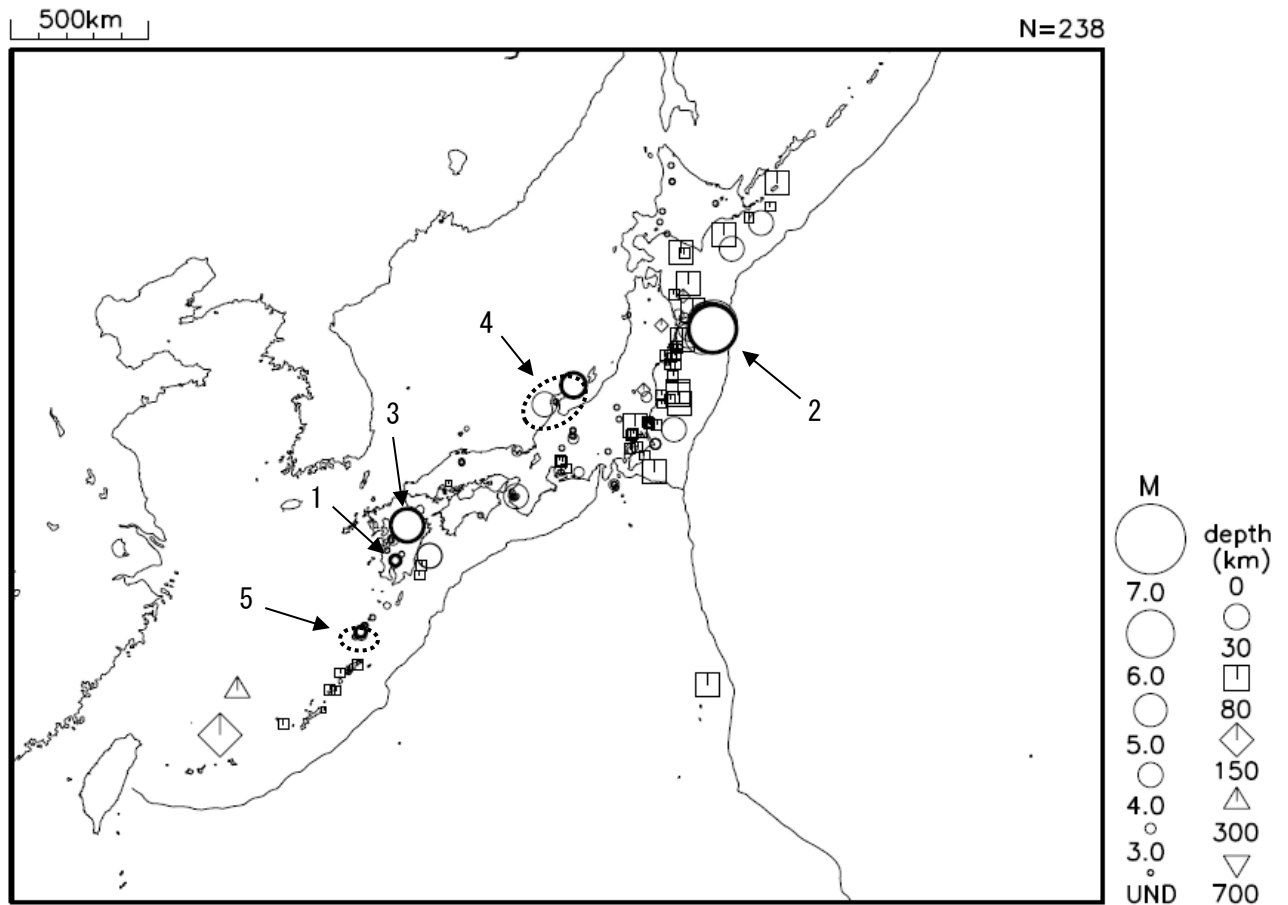


図2 令和7年11月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

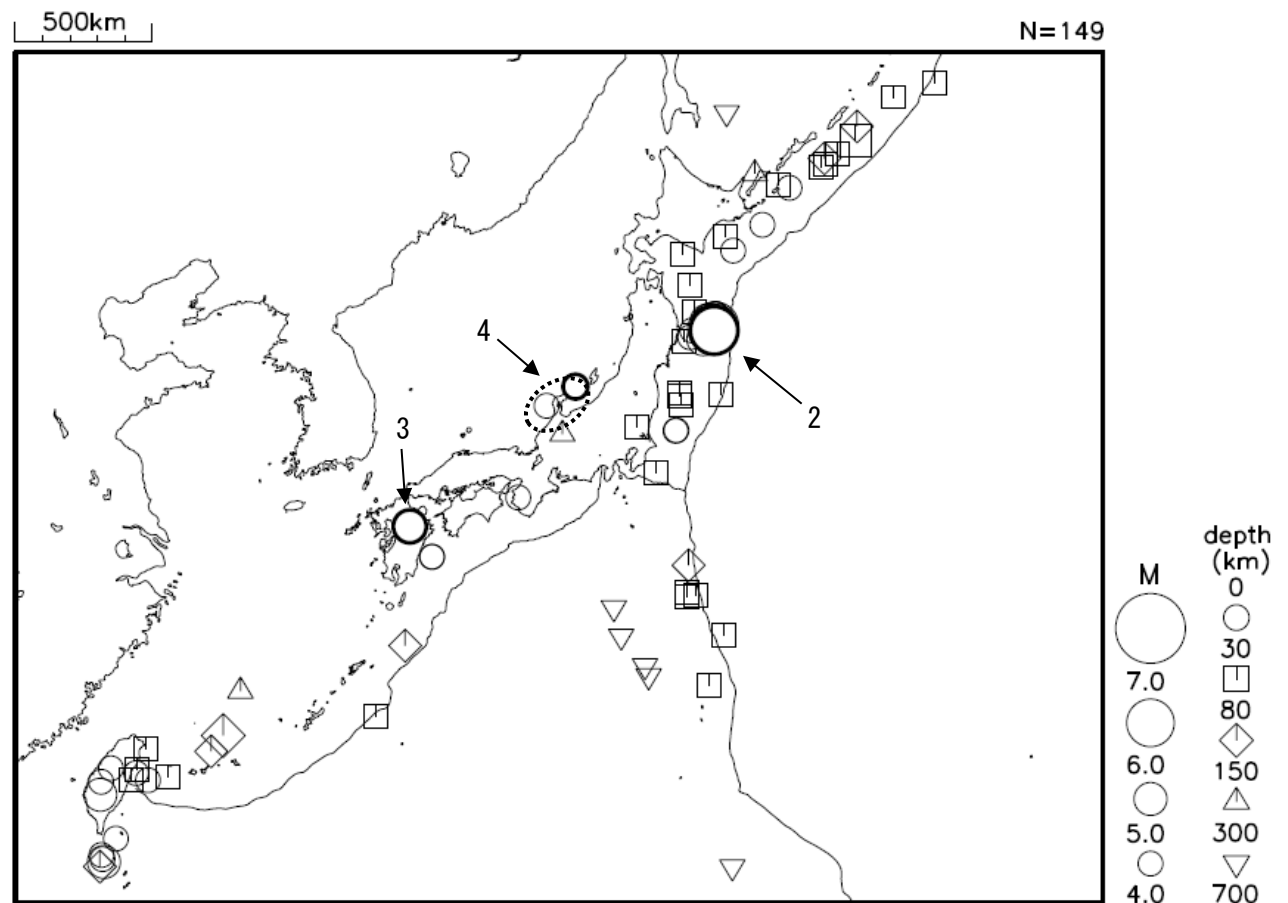


図3 令和7年11月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）